



はなのき

神坂小学校だより No.1 2023.4.10



『期待の登校、満足の下校』ができる神坂小学校へ

校長 伊藤 博章

5名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、在校生の皆さん、進級おめでとうございます。令和5年度の神坂小学校は児童53名とともに先生方と力を合わせて歩んでいきます。

学校の教育目標は『かしこく なかよく たくましく』です。今年も様々な学習を経験し、生き抜く力を身に付けていきます。そこで、始業式で子供たちには、次のことを話しました。



一つ目は『目標について』です。神坂小学校の学校目標は「かしこく なかよく たくましく」ですね。まずはその中から自分が目指したいものを一つ選んでください。そして、その姿に向かうために自分は具体的に何をするか、何を頑張るかを決めましょう。毎日の少しずつの積み重ねが、必ず成長につながります。

二つ目は『笑顔について』です。春休み中に校舎内を歩いていたら、2階の廊下で「笑顔をあたり前に」という掲示を見つけました。「笑顔をあたり前にすることで 自分も楽しくなる 相手も楽しくなる。」とても前向きで素敵な文章ですね。神坂小学校のみんなが、先生たちと一緒に毎日笑顔で学校生活をおくることで、学校をどんどん楽しく元気にしていきたいと思います。

さて、今年度の神坂小学校は、子供たちが『期待の登校、満足の下校』ができる学校を目指します。「今日は〇〇が楽しみだな」という期待感で子供たちが登校する。そして一日を終えて下校する時には、「今日は◇◇ができるようになったよ」という満足感を持つことができる。そんな学校です。そのためには、学校は安心して生活でき、安心して学習できる場でなければなりません。職員と子供たちが、互いに目を見てあいさつや声の掛け合いを活発にできることが、その土台となります。子供たちが信頼し合い、安心して学び合える人間関係を築くことを通して、目指す学校像に向けて努力していきます。



神坂小キャラクター
くいあ ちゃん

保護者の皆様・地域の皆様へ

本年度から複式学級ができ、全校で5学級の神坂小学校として歩んでまいります。神坂の「大切な子ども」として、全教職員で力を合わせて、教育にあたってまいります。お子様の健やかな成長のためには、学校と保護者と地域の連携が何よりも大切であると考えます。皆様との対話を大切に、共に悩み、共に喜び合える関係となり、お子様の成長を共に感じていきたいと思っております。よろしくお願ひします。